



## 九州大学ナノテクノロジー研究支援拠点 設立記念講演会の開催について

### 概要

九州大学は、画期的な材料開発に挑む学内外の利用者（産学官のナノテクノロジー研究者）に対して、高度な技術支援を行うとともに利用機会を提供することを目的として、「九州大学ナノテクノロジー研究支援拠点」を設立しました。

平成 26 年 2 月 7 日（金）に、伊都キャンパスで、設立記念講演会を開催し、ナノテクノロジープラットフォーム事業の紹介と、これまでのナノテクノロジーに関する研究発表講演を行います。

### 背景

我が国のナノテクノロジー・材料分野の研究開発を戦略的に進め、効率的なイノベーション創出を維持・推進するためには、大学、研究機関が所有している先端研究設備、科学技術に関する“知”を国内外に開放し、広く共用に供することができる基盤整備を行うことが重要です。このような背景を踏まえて、九州大学は、平成 24 年度の文部科学省の大型プロジェクト「ナノテクノロジープラットフォーム」事業に「微細構造解析プラットフォーム」「分子・物質合成プラットフォーム」の二つの領域に応募し、採択された後、共用可能な設備の円滑な共用・運営を行う「九州大学ナノテクノロジー研究支援拠点」を平成 25 年 9 月 1 日に設立しました。

### 内容

日時：平成 26 年 2 月 7 日（金） 記念講演会 13：00～17：30、意見交換会 17：40～19：00

場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール C 会議室

主催：九州大学ナノテクノロジー研究支援拠点

### <プログラム>

#### 記念講演会 13:00～17:30

13：00	開会挨拶	中嶋 直敏（拠点長）
13：05	総長挨拶	有川 節夫（九州大学総長）
13：15	工学研究院長挨拶	山田 淳（九州大学大学院工学研究院長）
13：25	来賓挨拶	立松 慎也（文部科学省研究振興局参事官補佐）
13：35	微細構造解析 PF 紹介	松村 晶（九州大学微細構造解析 PF 実施責任者）
13：50	分子物質合成 PF 紹介	中嶋 直敏（九州大学分子・物質合成 PF 実施責任者）
14：05	微細加工 PF 紹介	野依 一正（北九州産業学術研究機構微細加工 PF 実施責任者）

#### 14：20～17：25

##### [特別講演]

- 「光で動く分子結晶：ナノの世界とマクロの世界をつなぐ一つの試み」  
入江 正浩（立教大学 特任教授）
- 「先端材料設計の新展開—最新電子顕微鏡法と理論計算の融合—」  
幾原 雄一（東京大学 教授）

##### [成果発表]

- 「次世代フレキシブルデバイス向け 2 層カーボンナノチューブ透明導電フィルムの開発」  
今津 直樹（東レ株式会社）
- 「AA1200 アルミニウム合金の延性に及ぼす熱処理条件の影響」  
浅野 峰生（株式会社 UACJ）
- 「ラマン分光法によるカーボンナノチューブの酸化反応解析」  
富永 昌人（熊本大学 准教授）

- 「近赤外線応答性ゲルを利用した細胞パターンニング技術」  
中澤 浩二（北九州市立大学 教授）
- 「超伝導材料のナノ組織制御と高性能化」  
松本 明善（物質・材料研究機構）

17：25 閉会挨拶

意見交換会 17：40～19：00

### ■効果、今後の展開

本拠点の設立により、本学が有する先端研究機器、高度研究設備、高度な合成・解析ノウハウ等を学外にも開放し、我が国のナノテクノロジー・材料科学技術を核とした研究開発拠点の一翼を担うことが期待されます。また、ナノテクノロジーに関する研究で世界をリードしている本学と九州地域に多く集積している開発企業による緊密な産学官連携によって、九州地域を起点とした経済の活性化に大きく貢献することも期待されています。

今回の記念講演会におけるナノテクノロジープラットフォーム事業の紹介と、これまでのナノテクノロジーに関する研究発表講演を通じて、本拠点に関する理解を深め、相互の連携を強化し、さらには装置や情報の共有を基に各技術領域の強固なプラットフォームの基盤を固めてイノベーション創出への発展を図っていきます。

#### 【お問い合わせ】

ナノテクノロジー研究支援拠点事務局

電話：092-802-2840

092-802-2845

FAX：092-802-2845

Mail：nano\_office@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp

# ナノテクノロジー研究支援拠点設立記念講演会

日時:2014年2月7日(金) 13:00~19:00

場所:講演会・・・九大伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホールC会議室  
意見交換会・・・同記念館内 “天天”

主催:九州大学ナノテクノロジー研究支援拠点

参加費:無料(意見交換会 2,000円)【申込期限:1/24(金)】※当日参加も可能です。

## ■記念講演会 13:00~17:30

- 13:00~13:05 開会挨拶 中嶋 直敏(拠点長)
- 13:05~13:15 総長挨拶 有川 節夫
- 13:15~13:25 工学研究院長挨拶 山田 淳
- 13:25~13:35 来賓挨拶 立松 慎也(文部科学省研究振興局 参事官(ナノテクノロジー物質・材料担当)補佐)
- 13:35~13:50 微細構造解析PF紹介 松村 晶(九大微細構造解析PF実施責任者)
- 13:50~14:05 分子物質合成PF紹介 中嶋 直敏(九大分子物質合成PF実施責任者)
- 14:05~14:20 微細加工PF紹介 野依 一正(北九州産業学術推進機構)
- 
- 14:20~15:00 特別講演 入江 正浩(立教大学 特任教授)  
「光で動く分子結晶:ナノの世界とマクロの世界をつなぐ一つの試み」
- 15:00~15:40 特別講演 幾原 雄一(東京大学 教授)  
「先端材料設計の新展開—最新電子顕微鏡法と理論計算の融合—」  
～休憩～
- 15:55~16:10 分子・物質合成PF支援成果発表 今津 直樹(東レ株式会社)  
「次世代フレキシブルデバイス向け2層カーボンナノチューブ透明導電フィルムの開発」
- 16:10~16:25 微細構造解析PF支援成果発表 浅野 峰生(株式会社UACJ)  
「AA1200アルミニウム合金の延性に及ぼす熱処理条件の影響」
- 16:25~16:40 分子・物質合成PF支援成果発表 冨永 昌人(熊本大学 准教授)  
「ラマン分光法によるカーボンナノチューブの酸化反応解析」
- 16:40~16:55 微細構造解析PF支援成果発表 奥山 哲也(久留米工業高等専門学校 教授)  
「蛍光特性および電気伝導性を示すナノ構造体の微細解析」
- 16:55~17:10 分子・物質合成PF支援成果発表 中澤 浩二(北九州市立大学 教授)  
「近赤外線応答性ゲルを利用した細胞パターンニング技術」
- 17:10~17:25 微細構造解析PF支援成果発表 松本 明善(物質・材料研究機構)  
「超伝導材料のナノ組織制御と高性能化」
- 
- 17:25~17:30 閉会挨拶

## ■意見交換会 17:40~19:00

参加申込方法・・・氏名・所属を記載の上、FAX又はメールにて下記宛先にお申込下さい。

FAX : 092-802-3489 E-mail : nano\_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

お問い合わせ (下記どちらかにご連絡下さい)

○九州大学「微細構造解析プラットフォーム」事務局 092-802-3489 / nano\_hvem@hvem.kyushu-u.ac.jp

○九州大学「分子・物質合成プラットフォーム」事務局 092-802-2845 / nano\_office@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp